

6 米

(1) 国際的な米需給の概要

○2009/10年度の米需給（予測）のポイント

米の供給面では、インド、タイ、インドネシア等で増産される見込みであり、世界の生産量も増加が見込まれている。

需要面では、中国、バングラデシュ、インド等で消費量が拡大し、世界の消費量も増加が見込まれている。

期末在庫量については、昨年に引き続き生産量が消費量を上回ることから在庫が積み増しされ、期末在庫率も上昇すると見込まれる。

【生産量】

生産量は、インド、タイ、インドネシア等で増加し、世界全体では前年度より4.4百万トン増加（1.0%）し、448.1百万トンとなる見込みである。

【消費量】

消費量は、中国、バングラデシュ、インド等で増加し、世界全体では前年度より8.7百万トン増加（2.0%）し、443.2百万トンとなる見込みである。

【貿易量】

世界全体の貿易量は、前年度より1.0百万トン増加（3.6%）し、29.7百万トンとなる見込みである。

国別には、輸出国ではパキスタン、タイ、ベトナム等で輸出量の減少が、インド、エジプト、米国等で輸出量の増加が見込まれている。一方、輸入国ではナイジェリア、EU等で輸入量の増加が、フィリピン、マレーシア等で減少が見込まれている。

【期末在庫量】

期末在庫量は、生産量が消費量を上回ることから、インド、中国等で積み増しされ、世界全体では前年度より4.9百万トン増加（5.5%）し、94.7百万トンとなる見込みであり、期末在庫率は21.4%まで回復する見込みである。

表－1 世界の米需給

(単位:百万トン)

年 度	2007/08	2008/09 (見込み)	2009/10		
			予測値	前月予測 からの変更	対前年度 増減率(%)
生 産 量	433.8	443.7	448.1	...	1.0
中国	130.2	135.1	134.4	...	▲ 0.5
インド	96.7	98.9	99.5	...	0.6
インドネシア	37.0	37.3	37.6	...	0.8
バングラデシュ	28.8	31.0	31.0	...	0.0
ベトナム	24.4	23.7	23.8	...	0.3
タイ	19.3	19.4	20.0	...	3.1
フィリピン	10.5	10.6	10.7	...	1.1
消 費 量	428.3	434.5	443.2	...	2.0
中国	127.5	129.3	131.9	...	2.0
インド	90.5	92.4	93.0	...	0.6
インドネシア	36.4	36.9	37.4	...	1.2
バングラデシュ	30.7	31.0	31.8	...	2.6
ベトナム	19.4	19.2	19.2	...	0.0
フィリピン	13.5	13.2	13.4	...	2.3
ミャンマー	10.2	10.0	10.5	...	5.0
貿 易 量	31.1	28.7	29.7	...	3.6
(輸出)					
タイ	10.0	9.0	8.5	...	▲ 5.6
ベトナム	4.7	5.2	5.0	...	▲ 3.8
インド	4.7	2.5	4.0	...	60.0
パキスタン	3.0	4.0	3.3	...	▲ 17.5
米国	3.4	3.0	3.1	...	4.4
中国	1.0	1.3	1.3	...	0.0
エジプト	0.8	0.3	0.9	...	200.0
(輸入)					
フィリピン	2.7	2.0	1.8	...	▲ 12.5
イラン	1.5	1.7	1.7	...	0.0
ナイジェリア	1.8	1.4	1.6	...	14.3
サウジアラビア	1.0	1.4	1.4	...	0.7
EU-27	1.6	1.1	1.3	...	23.8
イラク	1.0	1.0	1.0	...	0.0
マレーシア	0.8	1.0	0.8	...	▲ 18.6
期末在庫量	80.6	89.8	94.7	...	5.5
中国	38.0	42.8	44.4	...	3.7
インド	13.0	17.0	19.5	...	14.7
インドネシア	5.6	6.3	6.8	...	7.9
タイ	2.2	3.1	4.2	...	35.6
フィリピン	4.5	4.0	3.0	...	▲ 24.8
日本	2.6	2.7	2.7	...	0.4
ベトナム	2.0	1.8	1.8	...	0.6
期末在庫率	18.8%	20.7%	21.4%	...	0.7

資料：USDA「World Agricultural Supply and Demand Estimates」、
「Grain: World Markets and Trade」、
「PS&D」

(2) 米の主要生産・輸出国等の需給状況

ア 中国

【需給状況】

中国の生産量は、収穫面積が拡大するものの、単収は減少すると見込まれていることから、前年度より0.7百万トン減少（▲0.5%）し、134.41百万トンとなる見込みである。

消費量は、前年度より2.6百万トン増加（2.0%）し、131.9百万トンとなる見込みである。

輸出量は、前年と変わらず、1.3百万トンとなる見込みである。

この結果、期末在庫量は1.6百万トン増加（3.7%）し、44.4百万トンとなり期末在庫率も33.4%（0.6ポイント増）に上昇する見込みである。

【生育進捗状況及び作柄】

主産地での作付けは、ほぼ終了している。

【貿易情報】

中国については、2007年12月に輸出還付を取り消し、2008年1月から輸出税を賦課しているが、輸出税率が2008年12月より引き下げられている（5%→3%）。なお、以前より輸出割当許可証管理を行っている。

イ インド

【需給状況】

インドの生産量は、収穫面積の拡大が見込まれていることから、前年度より0.6百万トン増加（0.6%）し、99.5百万トンとなる見込みである。

消費量は、引き続き増加傾向にあり、前年度より0.6百万トン増加（0.6%）し、93.0百万トンとなる見込みである。

輸出量は、1.5百万トン増加（60.0%）し、4.0百万トンとなる見込みである。

この結果、期末在庫量は2.5百万トン増加（14.7%）し、19.5百万トンとなり、期末在庫率も20.1%（2.2ポイント増）に上昇する見込みである。

【生育進捗状況及び作柄】

インド農務省によると、2008/09年度の米の生産量は前年より増加し98.9百万トンと推定されている。このうち、カリフ米が増加し85.5百万トン、ラビ米が13.4百万トンとなっている。ラビ米については、現在収穫中である。2008/09年度の米の生産量は作付け面積の増加により、2007/08年度を約220万トン上回った。

【貿易情報】

インドについては、非バスマティ米の輸出が禁止されており、現在も継続しているが、種子用の非バスマティ米に限り輸出禁止が2008年9月に解除された。また、バスマティ米に輸出税を課していたが、2009年1月19日に撤廃された。

（世界の生産量シェア 1位（2009/10年度30.0%）
輸出量シェア 6位（2009/10年度 4.4%））

表－2 中国の米需給（市場年度：翌年1月～翌年12月）

年 度	2007/08	2008/09 (見込み)	2009/10		
			予測値(FAO)	前月予測 からの変更	対前年度 増減率(%)
生産量	130.2	135.1	134.4 (…)	…	▲ 0.5
消費量	127.5	129.3	131.9 (…)	…	2.0
輸出量	1.0	1.3	1.3 (…)	…	0.0
輸入量	0.3	0.3	0.4 (…)	…	6.1
期末在庫量	38.0	42.8	44.4 (…)	…	3.7
期末在庫率	29.6%	32.8%	33.4% (…)	…	0.6
(参考)					
収穫面積(百万ha)	28.92	29.20	29.60 (…)	…	1.4
単収(t/ha)	6.43	6.61	6.49 (…)	…	▲ 1.8

資料：USDA「World Agricultural Supply and Demand Estimates」、
「Grain: World Markets and Trade」、「PS&D」、
「World Agricultural Production」

（世界の生産量シェア 2位（2009/10年度21.0%）
輸出量シェア 3位（2009/10年度13.5%））

表－3 インドの米需給（市場年度：10月～翌年9月）

年 度	2007/08	2008/09 (見込み)	2009/10		
			予測値(FAO)	前月予測 からの変更	対前年度 増減率(%)
生産量	96.7	98.9	99.5 (…)	…	0.6
消費量	90.5	92.4	93.0 (…)	…	0.6
輸出量	4.7	2.5	4.0 (…)	…	60.0
輸入量	0.0	0.0	0.0 (…)	…	…
期末在庫量	13.0	17.0	19.5 (…)	…	14.7
期末在庫率	13.7%	17.9%	20.1% (…)	…	2.2
(参考)					
収穫面積(百万ha)	43.77	44.00	44.10 (…)	…	0.2
単収(t/ha)	3.31	3.37	3.38 (…)	…	0.3

資料：USDA「World Agricultural Supply and Demand Estimates」、
「Grain: World Markets and Trade」、「PS&D」、
「World Agricultural Production」

ウ インドネシア

【需給状況】

インドネシアの生産量は、単収の増加が見込まれていることから、前年度より0.3百万トン増加（0.8%）し、37.6百万トンとなる見込みである。

消費量は、前年度より0.5百万トン増加（1.2%）し、37.4百万トンとなる見込みである。

輸入量は、前年度より0.1百万トン減少（▲14.3%）し、0.3百万トンとなる見込みである。

この結果、期末在庫量は、0.5百万トン増加（7.9%）し、6.8百万トンとなり、期末在庫率も18.2%（1.1ポイント増）と上昇する見込みである。

【貿易情報】

インドネシアについては、米の純輸入国であり主要な輸出国ではないが、2008年4月11日から輸出を禁止している。

エ タイ

【需給状況】

タイの生産量は、収穫面積の拡大と単収の増加が見込まれていることから、前年度より0.6百万トン増加（3.1%）し、20.0百万トンとなる見込みである。

消費量は、前年度より0.9百万トン増加（9.5%）し、10.4百万トンとなる見込みである。

輸出量は、前年度から0.5百万トン減少（▲5.6%）し、8.5百万トンとなる見込みである。

この結果、期末在庫量は、1.1百万トン増加（35.6%）し、4.2百万トンとなり、期末在庫率も22.3%（5.5ポイント増）まで回復する見込みである。

【生育進捗状況及び作柄】

農業協同組合省米穀局の米情勢報告によると、2009年度乾期作米の作付面積は1.9百万haと見込まれており、生育ステージは、約11%が播種期、21%が分けつ期、41%が出穂期、27%が収穫期に入っている。なお、灌漑施設が整備された地域は問題なく生産が行われているが、灌漑施設がない地域においては、干ばつの被害が発生している。

〔世界の生産量シェア 3位（2009/10年度 8.4%）〕

表－4 インドネシアの米需給（市場年度：翌年1月～翌年12月）
（単位：百万トン）

年 度	2007/08	2008/09 (見込み)	2009/10		
			予測値(FAO)	前月予測 からの変更	対前年度 増減率(%)
生産量	37.0	37.3	37.6 (…)	…	0.8
消費量	36.4	36.9	37.4 (…)	…	1.2
輸出量	0.0	0.0	0.0 (…)	…	…
輸入量	0.4	0.4	0.3 (…)	…	▲ 14.3
期末在庫量	5.6	6.3	6.8 (…)	…	7.9
期末在庫率	15.4%	17.1%	18.2% (…)	…	1.1
(参考)					
収穫面積(百万ha)	11.90	11.85	11.85 (…)	…	0.0
単収(t/ha)	4.82	4.88	4.92 (…)	…	0.8

資料：USDA [World Agricultural Supply and Demand Estimates]、
「Grain: World Markets and Trade」、 「PS&D」、
「World Agricultural Production」

〔世界の生産量シェア 6位（2009/10年度 4.5%）
輸出量シェア 1位（2009/10年度28.6%）〕

表－5 タイの米需給（市場年度：翌年1月～翌年12月）
（単位：百万トン）

年 度	2007/08	2008/09 (見込み)	2009/10		
			予測値(FAO)	前月予測 からの変更	対前年度 増減率(%)
生産量	19.3	19.4	20.0 (…)	…	3.1
消費量	9.6	9.5	10.4 (…)	…	9.5
輸出量	10.0	9.0	8.5 (…)	…	▲ 5.6
輸入量	0.0	0.0	0.0 (…)	…	0.0
期末在庫量	2.2	3.1	4.2 (…)	…	35.6
期末在庫率	11.3%	16.8%	22.3% (…)	…	5.5
(参考)					
収穫面積(百万ha)	10.60	10.68	10.72 (…)	…	0.4
単収(t/ha)	2.76	2.75	2.83 (…)	…	2.9

資料：USDA [World Agricultural Supply and Demand Estimates]、
「Grain: World Markets and Trade」、 「PS&D」、
「World Agricultural Production」

オ ベトナム

【需給状況】

ベトナムの生産量は、単収が昨年度より上昇すると見込まれることから前年度より0.1百万トン増加（0.3%）し、23.8百万トンとなる見込みである。

消費量は、前年度と変わらず、19.2百万トンとなる見込みである。

輸出量は、前年度より0.2百万トン減少（▲3.8%）し、5.0百万トンとなる見込みである。一方、輸入量は前年度と変わらず0.4百万トンとなる見込みである。

この結果、期末在庫量は前年度と変わらず、1.8百万トンとなり、期末在庫率も7.3%（0.1ポイント増）と上昇する見込みである。

【生育進捗状況及び作柄】

南部の省では、2009年4月15日までに156万8700ヘクタールで冬春作の刈り取りが終了し、このうちメコンデルタ地方では基本的に収穫が終了した。

冬春作の刈り取りと平行して、南部の省では34万6400ヘクタールで夏秋作の播種が行われた。

【貿易情報】

ベトナムについては、政府契約以外の輸出業者による新規輸出契約を停止していたが、2008年6月13日からこれを解除した。また、8月15日からは、一定基準の輸出価格を超えた場合に輸出税が賦課されていたが、12月19日に課税が停止された。

カ フィリピン

【需給状況】

フィリピンの生産量は、収穫面積の拡大が見込まれていることから、前年度より0.1百万トン増加（1.1%）し、10.7百万トンとなる見込みである。

消費量は、前年度より0.3百万トン増加（2.3%）し、13.5百万トンとなる見込みである。

輸入量は、前年度より0.2百万トン減少（▲12.5%）し、1.8百万トンとなる見込みである。

この結果、期末在庫量は、1.0百万トン減少（▲24.8%）し、3.0百万トンとなり、期末在庫率も22.3%（8.0ポイント減）と低下する見込みである。

（世界の生産量シェア 5位（2009/10年度 5.3%）
輸出量シェア 2位（2009/10年度16.8%））

表-6 ベトナムの米需給（市場年度：10月～翌年9月）

年 度	2007/08	2008/09 (見込み)	2009/10		
			予測値(FAO)	前月予測 からの変更	対前年度 増減率(%)
生産量	24.4	23.7	23.8 (…)	…	0.3
消費量	19.4	19.2	19.2 (…)	…	0.0
輸出量	4.7	5.2	5.0 (…)	…	▲ 3.8
輸入量	0.3	0.4	0.4 (…)	…	0.0
期末在庫量	2.0	1.8	1.8 (…)	…	0.5
期末在庫率	8.4%	7.2%	7.3% (…)	…	0.1
(参考)					
収穫面積(百万ha)	7.41	7.35	7.27 (…)	…	▲ 1.1
単収(t/ha)	4.98	4.88	4.95 (…)	…	1.4

資料：USDA「World Agricultural Supply and Demand Estimates」、
「Grain: World Markets and Trade」、「PS&D」、
「World Agricultural Production」

（世界の生産量シェア 7位（2009/10年度 2.4%）
輸入量シェア 1位（2009/10年度 5.9%））

表-7 フィリピンの米需給（市場年度：10月～翌年9月）

年 度	2007/08	2008/09 (見込み)	2009/10		
			予測値(FAO)	前月予測 からの変更	対前年度 増減率(%)
生産量	10.5	10.6	10.7 (…)	…	1.1
消費量	13.5	13.2	13.5 (…)	…	2.3
輸出量	0.0	0.0	0.0 (…)	…	-
輸入量	2.7	2.0	1.8 (…)	…	▲ 12.5
期末在庫量	4.5	4.0	3.0 (…)	…	▲ 24.8
期末在庫率	33.7%	30.3%	22.3% (…)	…	▲ 8.0
(参考)					
収穫面積(百万ha)	4.4	4.4	4.5 (…)	4.5	1.1
単収(t/ha)	3.8	3.8	3.8 (…)	3.8	0.0

資料：USDA「World Agricultural Supply and Demand Estimates」、
「Grain: World Markets and Trade」、「PS&D」、
「World Agricultural Production」